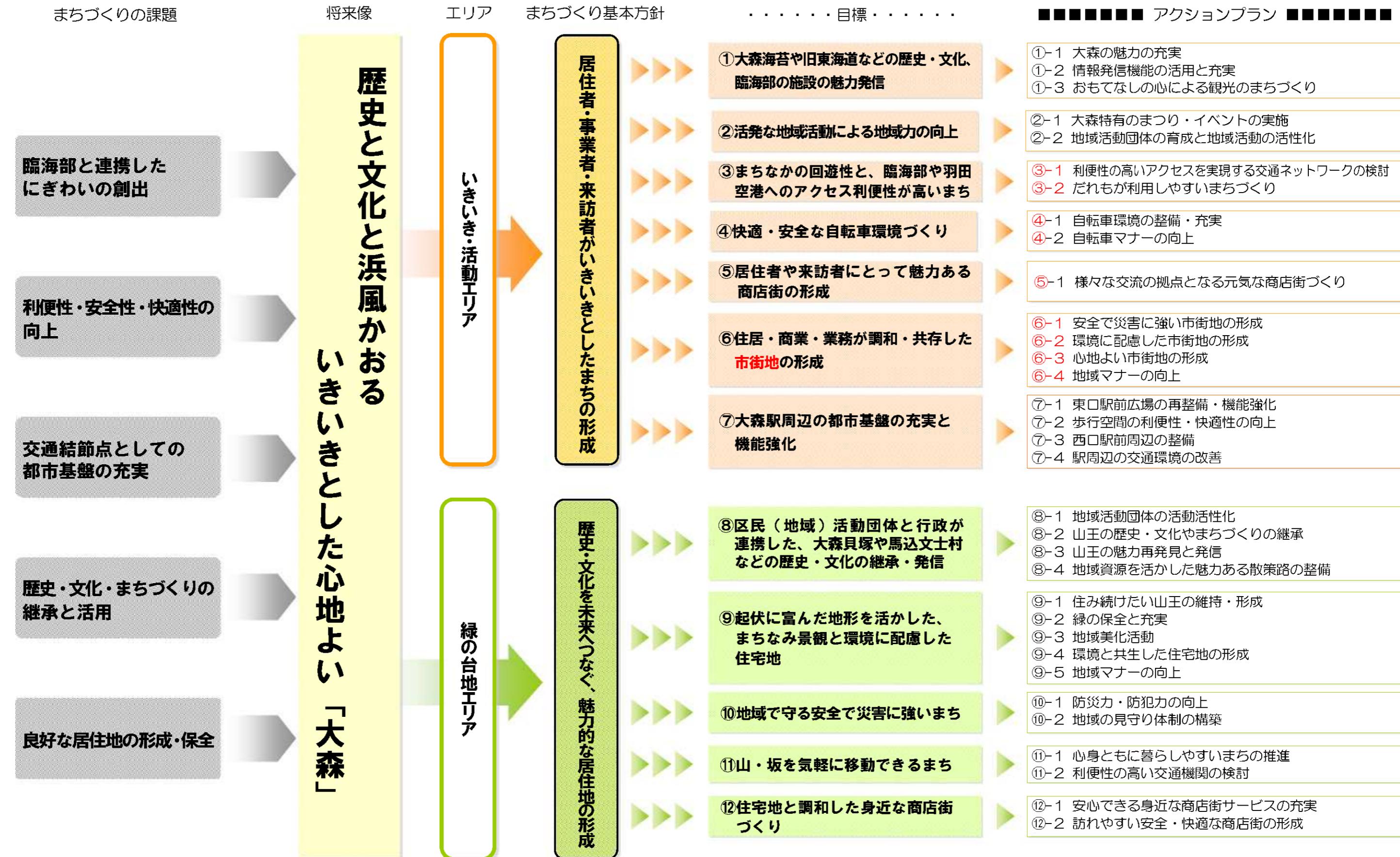


第5章 アクションプラン

第4章のまちづくりの目標を実現するために、それぞれの行動計画を定め、取組みを行っていきます。



以下に、今後の取組み内容をアクションプランとして整理しています。なお、その中でも、優先的に取組むものについては、次章で詳しい取組み方向を記載しています。

目標① 大森海苔や旧東海道などの歴史・文化、臨海部の施設の魅力発信

■ アクションプラン ①-1 大森の魅力の充実

地域住民や商店街を中心に、地域の魅力を再発見し、様々な活動を通じて大森の魅力の充実を図ります。

また、**臨海部や羽田空港からの来訪者との交流**、品川区との広域的な連携も視野に入れながら、更なる魅力向上を目指します。

■ 取組みアイデア ■■■

◎地域ブランドの発掘（大森の隠れたグルメ発掘大会など）

◎まちなみデザイン・アートミュージアム

◎外国人や来訪者の評価による大森の魅力 50 選

など

■ 区内の取組み例 ■■■

文化財 ◎文化財等の保存・調査・活用（区）

ツアーアイデア ◎大田再発見ツアー、写真コンクールなど（区：あおたの観光魅力創出事業）

◎期間限定体験・見学ツアーなど（区：大田区観光振興プラン）

⇒取組み方向は「第6章 優先的に取組むアクションプランの設定」を参照

■ アクションプラン ①-2 情報発信機能の活用と充実

案内看板や地図などを活用することで、来訪者に大森のまちの魅力を発信・提供し、まちなかに人を呼びこむ取組みを行います。

また、地域活動団体や大田観光協会、行政を主体に、マップやパンフレット、インターネットなどを活用し、大森の魅力を地域内外へ広く発信していきます。

■ 取組みアイデア ■■■

◎SNS（人ととのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型の Web サイト）・商店街ブログ等による情報発信

など

■ 区内の取組み例 ■■■

魅力発信 ◎インフォメーションセンターの活用（NPO法人タウンマネジメント大森）

◎まちづくり情報誌の活用（NPO法人大森まちづくりカフェ）

◎大田ケーブルテレビと連携した魅力発信

◎旬の魅力情報発信（区：大田区観光振興プラン）

案 内 ◎観光ルートの設定と観光マップづくり（品川・大田地域観光まちづくり推進協議会）

◎案内サインの改善・充実（区）

⇒取組み方向は「第6章 優先的に取組むアクションプランの設定」を参照

■ アクションプラン ①-3 おもてなしの心による観光のまちづくり

地域活動団体や商店街を中心に、来訪者をあたたかく迎え、心地よく過ごせる地域づくりを目指します（おもてなしの心の醸成）。そのため、商店街でのおもてなしを充実していくとともに、地域資源や魅力の語り部として大森の魅力を広めていく、観光サポーターやボランティアガイドを育成します。

【取組み事例】

おもてなしの取組み（三重県名張市）

名張本町商店街

名張本町商店街では、以下のような“おもてなし”を実践している。

- ◆あいのり祭り：季節ごとの名張のお祭りにお越しのお客様を、その賑わいに「あいのり」しておもてなしいたします。次がいつになるか、私たちも楽しみです。
- ◆休憩所：区民で造った「ひやわい」おもてなし公園でいっぷくを。界隈の昔話も聞けるかも。
- ◆そうじ：「きれいな街でおもてなし」を合言葉に、月に1回区民総出で町のあちこちに磨きをかけます。
- ◆行燈：本町の夜を演出します。各戸がそれぞれに趣向をこらした行燈の文字や絵もご覧ください。
- ◆のれん：呉服屋や荒物等の店舗が立ち並び、賑わいでいた昔の面影をちょっぴり再現。
- ◆風鈴：夏には涼しく、打ち水に風鈴を。そしてなによりもおもてなしの心です。

出典：おもてなしのまち なばり本町通り ホームページ より

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎商店街の休憩スペース設置
- ◎来訪者に対するトイレの開放
- ◎子どもボランティアガイド
- ◎トランジットツアー（空港乗継ぎ乗客対象のミニツアー）など

■ 区内の取組み例 ■■■

- ガイド**
- ◎大森の地域ボランティアガイドによる魅力アピール
 - ◎観光まちづくりガイド養成事業（大田観光協会）
- マップ**
- ◎外国語対応の案内マップ（大田観光協会）

【取組み事例】

おもてなしの取組み（山形県新庄市）

北本町商店街



北本町商店街では、店ごとに工夫を凝らしたディスプレイによってもてなしの心をアピールする、共通の木製看板を設置している。

出典：東北経済産業局 ホームページ より

目標② 活発な地域活動による地域力の向上

■ アクションプラン ②-1 大森特有のまつり・イベントの実施

地域住民や自治会・町会、商店街、神社、事業者、行政などが協力して、酉の市、O T A ふれあいフェスタ、大森・大井夢フェア、商店街のイベント、エセナフェスタ、大森ふるはままつりといつた、地域の伝統やイベントを継承します。そして、あたらしい取組みの企画、実施による交流の拡大など、一層にぎわいのあるまちをつくります。



O T A ふれあいフェスタ

<大森駅周辺のまつり・イベント（区、商店街など一例紹介）>

まつり・イベント名	取組み主体
O T A ふれあいフェスタ	大田区・O T A ふれあいフェスタ実行委員会
大森・大井夢フェア	大田区・品川区
大田市場まつり	大田市場
U T A N フェスタ	大森駅東口商店会
森っこフェスティバル	大森銀座商店街振興組合
ふれあい道路感謝デー 花の小鉢プレゼント	大森八幡通り商店会
納涼盆踊り大会	大森柳本通り商店街振興組合
のりのり Beach Festa	水辺の活動団体・大田観光協会
エセナフェスタ	大田区立男女平等推進センター
大森ふるはままつり	大森本場乾海苔問屋協同組合
大森さくらフェスティバル	大森さくらフェスティバル実行委員会
おおた子育てわいわいフェスタ	おおた子育て家族応援ネットふぼれん
家族そろってヤキイモつくろう会	おおた子育て家族応援ネットふぼれん

<大森駅周辺のまつり・イベント（神社など一例紹介）>

まつり・イベント名	取組み主体
酉の市	鷺神社
磐井神社例大祭	磐井神社
大森神社例大祭	大森神社

■ 区内の取組み例 ■ ■ ■

- ◎商店街イベントへの補助（区：商店街活性化推進事業、新・元気を出せ！商店街事業）
- ◎中小企業診断士等派遣による既存イベントの一層の充実（区：商店街再生支援事業）

■ アクションプラン ②－2 地域活動団体の育成と地域活動の活性化

地域活動団体、事業者、学校、行政等の活発な活動・連携・協働ができるよう、地域活動団体や産業振興協会等が主体となって、活動拠点づくりや各団体の取組み分野の知識・技術をより深く学ぶことのできる講座等の実施により育成を図ります。また、大田区の財産となるべき地域力の発掘・活性化を促進するため、助成金の交付等により区もサポートします。

■ 取組みアイデア ■ ■ ■

- ◎他都市の団体との交流イベントの開催
- ◎団体相互の交流、連携を深めるイベントの開催

など

■ 区内の取組み例 ■ ■ ■

- 交流** ◎地域活動団体同士の交流拠点づくり（こらほ大森・区）
育成 ◎セミナーの実施（大田区産業振興協会）
◎経営技術指導講習会、次世代ものづくり人材育成など（大田工業連合会）
支援 ◎スタートアップ助成・ステップアップ助成・ジャンプアップ助成（区）

【取組み事例】

地域の取組み（大田区）

大田区区民活動支援施設 こらほ大森



区民の皆さんとの連携・協働を基本に、豊かな地域活動の新しい拠点として、旧大森第六小学校を活用し、協働支援施設、区民利用施設、子ども交流センター、シルバー人材センターによる複合施設である「こらほ大森」が平成16年4月に開設した。

協働支援施設は、調理室、会議室、共同事務室、軽食コーナー、ふれあいコーナー、情報交流室、フーキングルーム、ミーティングルームがあり、地域活動団体の協働の場を提供している。

【取組み事例】

地域力応援基金助成事業（大田区）



公開プレゼンテーションの様子

地域力応援基金を活用し、大田区の財産となるべき地域力の発掘・活性化をすすめるために、福祉、環境、まちづくりなど、さまざまな分野の区民活動を応援している。

■スタートアップ助成

設立からおおむね5年以内の団体または、大田区地域活動団体データバンクに登録している団体を対象としている。

助成金額

1団体あたり上限50万円（事業総額の8割内で下限10万円）

■ステップアップ助成・ジャンプアップ助成

非営利事業を実施する地域活動団体（NPO法人、任意団体、地縁団体等）で、大田区区民活動データバンク登録団体（登録は申請と同時でも可）を対象としている。

助成金額（助成率100%）

ステップアップ助成 50万円から300万円（総額1,500万円）

ジャンプアップ助成 400万円まで（総額400万円）

目標③ まちなかの回遊性と、臨海部や羽田空港へのアクセス利便性が高いまち

■ アクションプラン ③-1 利便性の高いアクセスを実現する交通ネットワークの検討

気軽にまちなかや臨海部の主要観光施設、公共施設、公園など、さまざまな場所に訪れることができるよう、便利な交通機関（シャトルバス、巡回バスなど）やレンタサイクルなどの導入検討を行います。

大森駅東口については、臨海部や羽田空港への交通の起点として、利便性向上などを図ります。

■ 取組みアイデア ■■■

◎臨海部の施設、事業者、行政が連携した巡回バスの運行

◎レンタサイクル など

■ 区内の取組み例 ■■■

連携 ◎空港臨海部グランドビジョン 2030（区）

検討 ◎空港と大森駅間のシャトルバスの検討（区）

◎コミュニティバスの導入検討（区）

【取組み事例】

巡回バスの運行の社会実験（広島市）

ノーマイカーデーひろしま実行委員会+協賛企業



行政と市民団体で構成されている「ノーマイカーデーひろしま実行委員会」により、マイカーから公共交通への利用転換の促進による環境負荷の低減や観光振興を目指し、社会実験を実施している。また、この事業には、沿道の企業が協賛している。

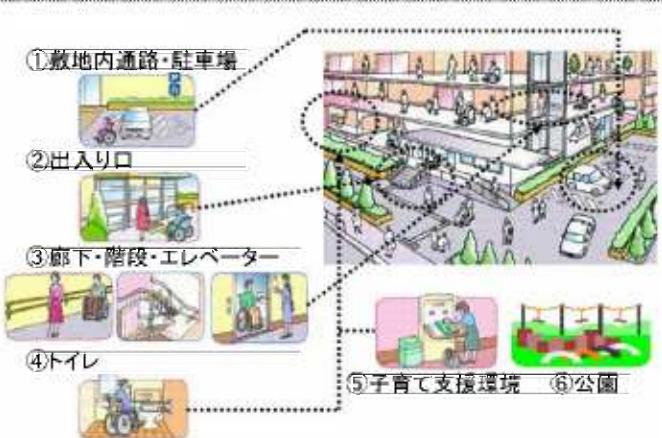
■ アクションプラン ③-2 だれもが利用しやすいまちづくり

ユニバーサルデザインのまちづくり基本方針やバリアフリー基本構想に基づき、地域住民や商店街、事業者、行政などが連携し、だれもが暮らしやすいまちになるよう取組んでいきます。また、まちなかで困っている人への声かけなど、安全・安心な社会づくりに貢献できる豊かな心が持てるよう「心のバリアフリー」を浸透させていきます。

【ユニバーサルデザイン】

ユニバーサルデザインの7原則

- ①どんな人でも公平に使えること
- ②使う上で自由度が高いこと
- ③使い方が簡単で、すぐに分かること
- ④必要な情報がすぐに分かること
- ⑤うっかりミスが危険につながらないこと
- ⑥身体への負担がかかりづらいこと（弱い力でも使えること）
- ⑦接近や利用するための十分な大きさと空間を確保すること



出典：ユニバーサルデザインガイドライン（東京都）より

※ユニバーサルデザインとバリアフリーの定義

ユニバーサルデザイン：障がいの有無、年齢、性別、人種等にかかわらず、多様な人々が利用しやすいよう、都市や生活環境をデザインする考え方。
バリアフリー：障がいのある人が社会生活をしていく上で、障壁（バリア）となるものを除去するという考え方。

目標④ 快適・安全な自転車環境づくり

■ アクションプラン ④-1 自転車環境の整備・充実

自転車で訪れやすく、安全で利便性の高いまちづくりを実現するため、鉄道事業者や開発事業者、行政が中心となり、地域のまちづくりにあわせた自転車等駐車場や自転車走行空間の整備、また放置自転車の撤去などによって、安全な歩行空間や自転車走行環境を確保します。それにより回遊性を向上させ、快適に買物ができるまちの実現を目指します。

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎自転車ロードマップの作成
- ◎商店街共通自転車等駐車場の設置
- ◎駅周辺整備にあわせた自転車等駐車場の確保

■ 区内の取組み例 ■■■

- 検討**
- ◎自転車等駐車場の拡充(区・事業者)
 - ◎自転車走行空間の整備(区)

【取組み事例】

サイクルツリー(葛西駅地下駐輪場) (江戸川区)



「サイクルツリー」は直径 6.9 メートル、深さ 14.45 メートルの円筒型駐輪設備で、放射状に自転車をエレベーターで収容するもの。1基につき 180 台の自転車が収容可能で東口に 21 基、西口に 15 基が設置され計 36 基 6,480 台の自転車がこの機械式駐輪場に収容することができる。

出典：江戸川区ホームページ より

■ アクションプラン ④-2 自転車マナーの向上

歩行者が安心して快適に歩けるように、地域住民、自治会・町会や事業者などの連携による自転車利用のルールやマナー向上の呼びかけなどを実施し、放置自転車のないまちを目指します。

【取組み事例】

区民協働による放置自転車のない駅前づくり (大田区)

田園調布協和会婦人部 + 東京急行電鉄株式会社



東京急行電鉄の多摩川駅では、放置自転車問題を地域と事業者が連携し上手に解消している。「美しい花を置けば、放置するという態度も改められるのでは」という意見をきっかけに、花壇を置き、地域をはじめ駅係員などの協働により花の手入れをしている。地域と事業者との間に構築された信頼関係が放置自転車のない、きれいな駅を育んでいる。

出典：協働ハンドブック (大田区) より

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎自転車利用者のマナー向上を促す「自転車ルール啓発組織」の設置

など

■ 区内の取組み例 ■■■

- P R**
- ◎地域住民、自治会・町会・事業者・区が連携したマナー向上の呼びかけ

- ◎学校と連携した交通ルール、自転車マナー教室の開催

- ◎マナー啓発ポスター・看板等の作成

目標⑤ 居住者や来訪者にとって魅力ある商店街の形成

■ アクションプラン ⑥-1 様々な交流の拠点となる元気な商店街づくり

地域住民や臨海部からのレジャー客、通勤者など、様々な来訪者に対応できるよう、商店街においては、個々の店が工夫を続け、経営の向上を目指しながら、他の商店街や事業者などとの交流やつながりを大事にして、商業活動を活発にていきます。

また、様々な主体が協力・連携できる場づくりや人材育成、空き店舗の活用などを行いながら、元気な商店街づくりを目指します。

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎地域の問題を地域で解決する「コミュニティビジネス*」の誘致
- ◎空き店舗に福祉や子育て機能の導入
- ◎ボランティア活動等の活性化にも対応できる地域通貨の導入

■ 区内の取組み例 ■■■

- 連携** ◎地域住民・商店街・学生が連携した活性化に向けた取組み（新柳会商店街振興組合）
◎コンサルタント派遣（区：商店街再生支援事業）
- 支援** ◎空き店舗等を活用したお休み処やトイレ等の提供への補助（区：商店街コミュニティ活性化事業）
◎イベント事業・活性化事業等への支援（区：商店街活性化事業、新・元気を出せ！商店街事業）

⇒取組み方向は「第6章 優先的に取組むアクションプランの設定」を参照

*コミュニティビジネス

地域資源を活かしながら地域課題の解決を「ビジネス」の手法で取組むものであり、地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することにより、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出し、地域コミュニティの再生・活性化に寄与するものと期待されている。またコミュニティの再生・活性化を通じて、その活動の利益を地域に還元するしくみとなっている。

事例) 交通手段の確保が困難な高齢者や障がい者に対する「移送サービス」の提供や、高齢者向けのパソコン教室、植木の剪定、商店街における子どもの一時預かりなど。



コミュニティビジネスの概要

- 主な活動分野
 - ①福祉、保健、医療
 - ②青少年教育
 - ③環境
 - ④まちづくり
 - ⑤就業支援
 - ⑥地域資源活用
 - ⑦災害支援
 - ⑧観光、交流
 - ⑨文化、芸術、スポーツ
 - ⑩上記活動に関する支援、サポートなど
- 活動形態
 - 個人事業、任意団体、NPO、会社、組合など問わない
- 活動の主体者
 - 地域住民、主に高齢者（特に定年退職者）、主婦、学生、商店主、障がい者、若年者（フリーター）などを中心に市民による活動が期待されている
- 活動の支援者
 - 行政（自治体）、企業、学校、金融機関、専門家、専門機関、一般市民、中間支援組織（インターミディアリー）など

出典：NPO法人 コミュニティビジネスサポートセンター ホームページより

目標⑥ 住居・商業・業務が調和・共存した市街地の形成

■ アクションプラン ⑥-1 安全で災害に強い市街地の形成

地域住民、自治会・町会、商店街、事業者等が協力し、防災訓練や防犯活動（防犯パトロールや民間交番など）を実施し、防災・防犯意識を浸透させるとともに、安全・安心なまちを目指します。

また、建物の耐震化や建替え、建物の共同化等を推進し、災害に強い市街地形成を図るとともに、防犯灯や防犯カメラの設置支援など、防犯力の高い市街地を目指します。

【取組み事例】

民間交番（町田市）

商店街+百貨店+地元中学校 P T A + N P O + 公社など



セーフティーボックスサルビアを活動拠点として、6、7名ずつのパートナーシップを組んで商店街および駅周辺を巡回している。駅周辺の11商店街をはじめ百貨店、地元中学校P T A、N P O、公社などが参画・運営しており、「地域の駆け込み寺」を目指している。

月に一度、町田警察署、市・防災安全課、地元商店会、自治会・町内会やP T Aなどと合同で盛り場対策としてパトロールを実施している。

出典：町田市ホームページより

■ 取組みアイデア ■ ■ ■

◎空き店舗を活用した民間交番

など

■ 区内の取組み例 ■ ■ ■

助成 ◎建物の耐震化助成(区)

◎地域安全・安心パトロール活動助成(区)

◎防犯灯・防犯カメラの設置・助成(区)

支援 ◎S O Sの家ステッカー(区)

◎区民安全・安心メールサービス(区)

◎防犯講座(区) など

■ アクションプラン ⑥-2 環境に配慮した市街地の形成

自治会・町会・商店街などが中心となった打ち水の実施や省エネ設備の導入、建築物の建替えに伴うエネルギー効率の向上と環境負荷の低減を図ります。また、地球環境に配慮した低炭素社会の実現を目指します。

■ 取組みアイデア ■ ■ ■

◎省エネ機器の積極的な導入

◎老朽化した建物などのリニューアルとあわせた省エネ改修の促進
(設備改修・断熱性能向上)

など

■ 区内の取組み例 ■ ■ ■

助成 ◎エネルギー効率の良い設備や支援・助成(区：おおたエコプラン)

支援 ◎打ち水大会の実施(自治会・町会、商店街など)

【取組み事例】

あおた打ち水大会(大田区)

大蒲田祭主催者+自治会・町会+商店街+消防署+大田区



都会のヒートアイランド現象を少しでも緩和するため、昔ながらの「しぐさ」のひとつとして、「打ち水」が注目されている。

これを区民の皆さんにも知っていただこうと、大蒲田祭主催者のみなさん、自治会・町会、商店街、消防署のご協力により、大蒲田祭の中で「あおた打ち水大会」を開催した。区では、商店街や自治会・町会を対象に、打ち水用の手桶の貸し出しをしている。

■ アクションプラン ⑥-3 心地よい市街地の形成

心地よく、きれいなまちと実感できるよう、地域住民や自治会・町会、事業者を中心に、地区まちづくりルールや地区計画等の検討、提案により、看板、建物、緑などの景観に配慮した、区内外に誇れるまちの実現を目指します。

また、地域では、美化が行き届いたきれいな環境を維持し、心地のよいまちづくりをしていきます。

■ 取組みアイデア ■■■

◎まちづくり情報の冊子の作成配布 など

■ 区内の取組み例 ■■■

- P R** ◎まちづくりを話し合い、率先して実行する組織の維持・活性化
◎ごみの減量・3 R の推進の P R 実施（区）
ルール ◎地区計画策定支援、地区まちづくりルール等（区：地域力を生かした大田区まちづくり条例）
◎商店街景観整備事業支援（区）
◎景観計画・景観条例の検討（区）
助成 ◎生垣助成、屋上緑化・壁面緑化（区）

【取組み事例】

まちづくりガイドライン（大田区）

大森銀座商店街振興組合



大森銀座商店街振興組合では、「まちづくりガイドライン」を作成し、大森の歴史と文化を活かした商店街づくりを進めている。

この大森銀座商店街まちづくりガイドラインは、大森銀座商店街を訪れる人々に楽しさや感動を与え、ここで商業を営む人が誇りを持って活動できるよう、みんなで守るルールとなっている。

「商店街憲章」を基本的な考え方として、建物やまちの管理・運営に関するルールを定め、魅力のある大森銀座商店街をつくり、育て、守っていく。

出典:大森銀座商店街まちづくりガイドラインより

■ アクションプラン ⑥-4 地域マナーの向上

地域住民、自治会・町会、事業者などが主体となって、歩きたばこや空き缶等のポイ捨て、犬のふんの放置など、まちの環境やイメージを損なうことのないよう、地域マナーの向上に向けた呼びかけや見回り等を実施します。

【取組み事例】

マナーアップキャンペーン（豊島区）



毎年5月30日を『ごみゼロデー』として、区内の町会・商店会・学校・事業所などの関係機関による一斉清掃活動やマナーアップキャンペーンを実施。平成22年度は1万人を超える参加者。

また、池袋駅周辺の清掃活動や池袋駅前での歩きたばこやポイ捨てについてマナー向上を訴える「喫煙マナーアップキャンペークン」などを行っている。

出典：豊島区ホームページより

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎マナー違反の迷惑度、危険度を浸透させるポスターや看板等の作成
◎まちのマナー憲章づくり

■ 区内の取組み例 ■■■

- P R** ◎地域マナー向上に向けたルールづくり
◎見回り活動

目標⑦ 大森駅周辺の都市基盤の充実と機能強化

■ アクションプラン ⑦-1 東口駅前広場の再整備・機能強化

大森駅東口は、地域住民の利用だけでなく、臨海部や羽田空港への交通の起点としての機能充実を図るため、鉄道事業者、バス事業者、地域住民、行政などが協働して、駅前広場の再整備や機能強化の方法やその手法などの検討を行い、車両と歩行者の安全で円滑な通行の実現や、ゆとりのある駅前広場づくりを進めていきます。

⇒取組み方向は「第6章 優先的に取組むアクションプランの設定」を参照

■ アクションプラン ⑦-2 歩行空間の利便性・快適性の向上

安心して歩くことのできる道路の実現を目指し、車両速度を抑制する道路構造とすることにより、歩行者にとって快適で事故のない歩行空間を確保していきます。

また、生活圏の拡大や人的交流の活性化を図るため、鉄道事業者や駅ビル、行政が協働して、ユニバーサルデザインに対応した、利便性の高い自由通路への改善と確保を図ります。

⇒取組み方向は「第6章 優先的に取組むアクションプランの設定」を参照

■ アクションプラン ⑦-3 西口駅前周辺の整備

安全で機能性の高い、快適な駅前広場を目指し、周辺の低層住宅地の住環境に配慮しながら、都市基盤の整備（池上通り（補助28号線）の拡幅等）と連携して、複合的土地利用と土地の高度利用を図るために、再開発や建物共同化などを進めます。

⇒取組み方向は「第6章 優先的に取組むアクションプランの設定」を参照

■ アクションプラン ⑦-4 駅周辺の交通環境の改善

駅周辺の渋滞の緩和、駅東西のアクセス性の強化、地域の一体的な発展、及び周辺部からのアクセス向上に配慮した交通ネットワークを形成するため、西口駅前周辺の整備と連動した道路の整備や安全性強化を検討します。

また、自転車走行空間の確保、放置自転車の解消、歩行者の安全確保に向けた駐輪場整備等を推進します。

目標⑧ 区民(地域)活動団体と行政が連携した、大森貝塚や馬込文士村などの歴史・文化の継承・発信

■ アクションプラン ⑧-1 地域活動団体の活動活性化

大森貝塚や馬込文士村をはじめとした歴史・文化を活かした地域活動団体と地域のまちづくりを伝える地域活動団体が、個々の活動力を高めていくとともに、相互連携ネットワークをつくり、地域を盛り上げていきます。また、行政では、フォーラムの実施や活動への助成により、歴史・文化などを継承、発信できるよう、より一層の団体活動の活性化を図ります。

■ 取組みアイデア ■■■

◎貝塚をテーマとした他都市との交流イベント など

■ 区内の取組み例 ■■■

連携 ◎NPO・区民活動フォーラムの実施（区）

助成 ◎スタートアップ助成・ステップアップ助成・ジャンプアップ助成（区）

【取組み事例】

NPO・区民活動フォーラム（大田区）

区民活動活性化のため、団体の皆さんの活動の役に立つ講座や、様々な団体をパネルで紹介することにより、団体が連携するきっかけをつくる。

■ アクションプラン ⑧-2 山王の歴史・文化やまちづくりの継承

地域活動団体が主体となって、山王の歴史・文化の教育、学習を通じて、歴史・文化のサポーター、ボランティアガイドの養成、次世代の担い手づくりなどを行うとともに、大森の歴史・文化の発信と継承を行います。

また、馬込文士村大桜まつり、熊野神社まつり、山王ココ祭りなどの地域特有の祭りや商店街などのイベントを継続して実施し、将来へ継承していきます。

【取組み事例】

地域活動団体の取組み（大田区）

大森貝塚保存会



日本考古学発祥の地である大森貝塚の保存とその発見者であるモース博士の偉業を顕彰し、地元の文化遺産の保存と整備に貢献するために、地元住民を中心に大森貝塚保存会が発足した。

大森貝塚、モース博士、その後継者に関する資料の調査・収集・刊行や、講演会、展示会、見学会、貝塚碑献花式などを開催している。

出典：大森貝塚保存会入会チラシ等 より

【取組み事例】

地域活動団体の取組み（大田区）

馬込文士村ガイドの会



大田区立郷土博物館が主催した馬込文士村のガイド養成講座の修了生が活動している。講座終了後も郷土博物館を拠点に、引き続き勉強を重ね、自らが学んだことを、地域に発信し、地域文化の発展向上と地域の活性化のため「馬込文士村ガイドの会」を結成した。

当会では、「馬込文士村ガイド養成講座」をはじめ、さまざまな活動・ガイドを通じて、歴史・文化の継承を行っている。

出典：馬込文士村ガイドの会ホームページ より

■ アクションプラン ③-3 山王の魅力再発見と発信

地域活動団体や地域住民が中心となり、山王が持っている魅力的な資源の価値を再発見する取組み（写真展、史跡めぐり等）を行い、あらたな魅力の発掘を図ります。

また、地域活動団体や区などが連携し、歴史・文化を紹介し、気軽に散策できるよう、ボランティアガイドによる案内やマップ、パンフレット、インターネットなどさまざまな情報媒体を活用し、区内外に向けて魅力を発信します。

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎私の好きな地域の宝・風景写真コンテスト
- ◎まち歩き・史跡・文化財めぐり
- ◎多言語に対応したインターネットによる魅力発信

など

■ 区内の取組み例 ■■■

案 内 ◎大森の地域ボランティアガイドによる魅力アピール

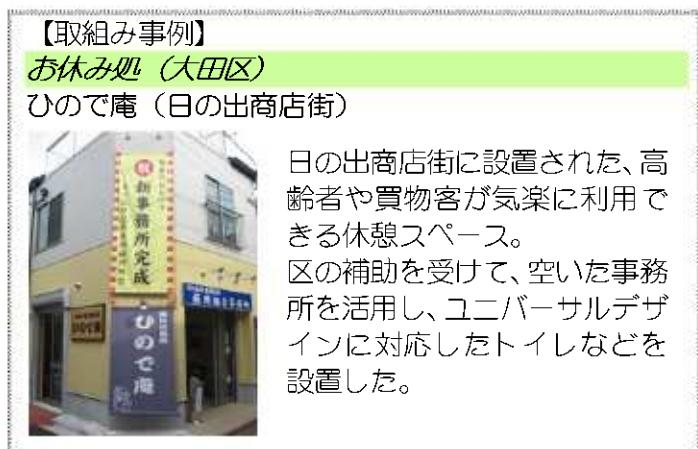
◎観光マップ・パンフレット

文化財 ◎文化財等の保存・調査・活用（区）

ツアーア ◎大田再発見ツアー、写真コンクールなど（区：おおたの観光魅力創出事業）

■ アクションプラン ③-4 地域資源を活かした魅力ある散策路の整備

大森貝塚や馬込文士村、山王草堂記念館、尾崎土郎記念館、龍子記念館、山王会館、郷土博物館などの地域資源の活用やお休み処の設置などにより、いつでも楽しく歩け、魅力の発見ができる散策路づくりをしていきます。



日の出商店街に設置された、高齢者や買い物客が気楽に利用できる休憩スペース。
区の補助を受けて、空いた事務所を活用し、ユニバーサルデザインに対応したトイレなどを設置した。

■ 取組みアイデア ■■■

◎大森貝塚ルート・馬込文士村散策路の充実

◎フィルムコミッショニング（映画撮影などの誘致による話題づくり、魅力の発信）

など

■ 区内の取組み例 ■■■

観光ルート ◎観光ルートの設定（品川・大田地域観光まちづくり推進協議会）

サ イ ン ◎案内サインの改善・充実（区）

助 成 ◎お休み処・トイレ等の設置助成（区：商店街コミュニティ活性化事業（商店街対象））

目標⑨ 起伏に富んだ地形を活かした、まちなみ景観と環境に配慮した住宅地

■ アクションプラン ⑨-1 住み続けたい山王の維持・形成

現在形成されている良好な住宅地の維持や、山王の特徴を活かしたまちづくりを行うため、地域住民が主体となって、地区まちづくりルールや地区計画の検討、提案により、将来に渡り、住み続けたい、誇りの持てる住宅地の維持、発展を目指します。

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎まちづくり情報の冊子の作成配布
- ◎まち歩きによる魅力発見や危険箇所の点検とマップの作成など

■ 区内の取組み例 ■■■

- 組織** ◎まちづくりを話し合い、率先して実行する組織の維持・活性化
- ルール** ◎地区計画策定支援、地区まちづくりルール等（区：地域力を生かした大田区まちづくり条例）
 - ◎建築協定（区）
 - ◎景観計画・景観条例の検討（区）

⇒取組み方向は「第6章 優先的に取組むアクションプランの設定」を参照

■ アクションプラン ⑨-2 緑の保全と充実

地域住民や区が協力し、住宅地の緑（庭木等）や崖線の緑、神社や公園の緑を保全しつつ、緑や花を充実させ、緑豊かな品格のある住宅地を目指します。

【取組み事例】

わたしの庭がまちの名所（兵庫県三田市）

住民十地元小学校・幼稚園十行政



市のまちなみガーデンショーの際に、花好きの4軒が集まって始めたオープンガーデン。それが「三田花と緑のネットワーク」の出発点となった。自分の庭を花で飾ろうという気持ちは、周りの家や、見に来てくれた人たちの間にも少しづつ広がり、今や100軒を超える庭が参加するまでに成長している。さらに、自分たちの家だけでなく、身近な河畔や市民センターなど公共の場にもその活動は広がっている。

出典：景観まちづくり教育（国土交通省）ホームページより

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎緑の保存・充実のルールづくり
- ◎オープンガーデン、花いっぱい運動
- ◎緑の表彰制度（コンテスト）の新設など

■ 区内の取組み例 ■■■

- 助成** ◎保護樹木・保護樹林の指定、管理費等の助成（区）
 - ◎生垣助成（区）
- ルール** ◎緑の基本計画・条例の検討（区）

⇒取組み方向は「第6章 優先的に取組むアクションプランの設定」を参照

■ アクションプラン ⑨-3 地域美化活動

地域住民や自治会・町会が主体となって、まちの清掃活動を継続・実施し、地域美化に取り組み、常にまちを磨き、いつまでもきれいで魅力的なまちなみを形成します。

■ 取組みアイデア ■■■

◎各家庭での庭先そうじ

◎ポスターなどによる地域美化の呼びかけ など

■ 区内の取組み例 ■■■

地域実践 ◎自治会・町会による清掃活動

■ アクションプラン ⑨-4 環境と共生した住宅地の形成

地域住民や事業者などが、積極的に太陽エネルギー・省エネ設備などを取り入れ、地球にやさしい、環境に配慮したエコ型住宅地を目指します。

【取組み事例】

環境共生住宅

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会



参考：一般社団法人 環境共生住宅推進協議会ホームページより

地球環境保全の観点から、エネルギー・資源・廃棄物などの面で配慮がなされ、周辺の自然環境と親密に美しく調和し、住まい手が主体的に関わりながら健康快適に生活できる住宅や地域環境のことを環境共生住宅という。

具体的には、住民による、共有の空間の維持・管理(地域コミュニティの創出)、生ごみの資源化、緑の充実、太陽熱利用機器、太陽光発電システム、環境への負荷が少ない建築資材を使うなどにより、環境と共生した住宅を形成する。

■ 取組みアイデア ■■■

◎環境共生住宅の浸透 など

■ 区内の取組み例 ■■■

助 成 ◎住宅用太陽エネルギー利用機器設置補助 (区)

◎住宅用省エネルギー設備設置補助 (区)

◎雨水浸透ますの設置補助 (区)

認定制度 ◎長期優良住宅の認定 (区)

■ アクションプラン ⑨-5 地域マナーの向上

ゴミだしや駐車・駐輪マナー、近所付き合いなど「みんなのまち」という意識を持ちながら、1人ひとりが地域のマナーを遵守し、気持ちよく暮らせるまちを維持していきます。

■ 取組みアイデア ■■■

◎地域マナー向上ポスターづくり など

【取組み事例】

地域マナー向上ポスター (足立区)

まちづくり連絡会(扇一丁目地区) + 足立区

地域のマナー向上には、各家庭が、「整理・整頓・清掃・清潔・躾」を守ること(5S運動)が重要であるという考え方から、ポスターを作成し、地区住民に配布した。

出典：足立区ホームページ他 より

目標⑩ 地域で守る安全で災害に強いまち

■ アクションプラン ⑩-1 防災力・防犯力の向上

自治会・町会、地域活動団体をはじめ、各家庭が協力し、防災活動や防犯活動（防災訓練、防犯パトロール、民間交番等）を実施し、防災・防犯意識を浸透させながら、安全・安心なまちを目指します。

また、区と地域住民が連携し、建物の耐震化の促進、狭い道路の拡幅整備等をさらに推進し、災害に強い安心な住宅地をつくるとともに、防犯灯の整備や防犯カメラの設置支援など、住宅地の防犯力を高めます。

【取組み事例】

青梅地区の子どもたちを犯罪・交通事故から守るステーション（青梅市）
老人会、商店街、小中学校PTA、交通安全協会など



各自治会が当番制で、各町のステーションに駐在し、防犯活動、交通安全活動を行うとともに、ステーションを拠点としたPTAによる防犯パトロールを行っている。更に、交通安全協会による交通安全活動の拠点としても活用している。

出典：自主防犯 ボランティア活動支援サイト より

【取組み事例】

建物の耐震化（大田区）



今後30年以内に70%の確率で起こるといわれている大地震。特に昭和56年以前の建物は、地震の被害が大きいとされている。その被害を最小限に防ぐため、大田区では耐震化助成を行っており、耐震診断から改修工事にかかる費用の一部を助成している。

■ 区内の取組み例 ■■■

地域実践 ◎防災訓練（自治会・町会）

助 成 ◎建物の耐震化助成（区）

◎防犯灯・防犯カメラの設置・助成（区）

◎地域安全・安心パトロール活動助成（区）

支 援 ◎区民安全・安心メールサービス（区）

◎SOSの家ステッカー（区）

◎防犯講座（区）

など

■ アクションプラン ⑩-2 地域の見守り体制の構築

信頼と安心によって結ばれたコミュニティを形成し、地域が中心となって、子どもや高齢者等を見守り、安心できる住宅地を実現します。

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎ITを活用した高齢者・児童見守りシステムの構築
- ◎下校時間帯に合わせた買物・散歩による見守り活動の実施

など

■ 区内の取組み例 ■■■

地域実践 ◎高齢者の見守りネットワーク（あおた高齢者見守りネットワーク）

◎地域の防犯パトロール

支 援 ◎青色回転灯パトロール（区）

【取組み事例】

見守りネットワーク（大田区）

あおた高齢者見守りネットワーク

あおた高齢者見守りネットワークは、地域住民、商店や地域で働く人たち、サービス事業所など様々な人たちによる見守り、支えあいにより、高齢者が安心して暮らし続けられる地域づくりをめざしている。

目標⑪ 山・坂を気軽に移動できるまち

■ アクションプラン ⑪-1 心身ともに暮らしやすいまちの推進

まちなかで困っている人への声かけなど、安心・安全な社会づくりに貢献できる豊かな心が持てるよう「心のバリアフリー」を浸透させていきます。また、だれもが暮らしやすいまちとなるよう、ユニバーサルデザインのまちづくり基本方針に基づき、地域住民や区などが連携して、だれにとっても暮らしやすい取組みを進めます。

【取組み事例】

心のバリアフリー（大田区）

心のバリアフリーすすめ隊（大田区知的障害者育成会 大田あんしんネット）



障害があっても、地域の中で、みなさんと共に生活していくこと、知的障害があっても、安心して安全に暮らしていくことのできる社会になることを目的に「心のバリアフリーすすめ隊」として活動を行っている。メンバーは全員が知的障害者（児）の親であり、ワークショップの実施や講演会・シンポジウムの開催、様々な交流の機会の企画・検討を行っている。

出典：大田あんしんネットリーフレット、パンフレット より

■ アクションプラン ⑪-2 利便性の高い交通機関の検討

起伏に富んだ地形でありながらも、高齢者や障がい者にとって、いつまでも住みやすい住宅地の実現に向けて、地域住民、事業者、区などが協働して、利便性の高い交通機関の検討を行います。

【取組み事例】

電動アシスト自転車のレンタサイクル（世田谷区）

交通安全自転車課



世田谷区内3カ所のレンタサイクルポートで電動アシスト自転車のレンタルを行っている。3カ所のポートの中から貸出・返却場所を自由に選ぶことができる。利用単位は、日ぎめ（午前7時～午後7時）であり、レンタル料は1回300円。

出典：世田谷区ホームページより

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎レンタサイクル・コミュニティサイクル（電動アシスト自転車）
- ◎地域と事業者が連携したコミュニティバスの運行 など

■ 区内の取組み例 ■■■

- 検討 ◎コミュニティバスの導入検討（区・事業者）

目標⑫ 住宅地と調和した身近な商店街づくり

■ アクションプラン ⑫-1 安心できる身近な商店街サービスの充実

商店街等による、まつりやイベントの開催によるにぎわいを形成します。さらに、地域住民の日常的な生活を支える商品・サービスの充実を図っていくよう、商店それぞれの特徴を活かしながら工夫すると同時に、買物をするだけでなく、地域コミュニティを育み、住民の健康や暮らしを支える身近なサービスを提供する商店街として、振興を図ります。

<商店街等によるまつり・イベント（一例紹介）>

山王ハーモニー祭り	柳会
山王ココ商店街町あこしルネッサンス	新柳会商店街振興組合
ビール祭り	ジャーマン通り商店会
馬込文士村大桜まつり	馬込地区自治会連合会・馬込商店会連合組合
熊野神社 例大祭	熊野神社 仲睦會
山王日枝神社祭り	日枝神社

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎商店街同士が協力した宅配サービス
- ◎高齢者などの生活を支援する「まちのコンセルジュ」
- ◎医療・福祉と連携した商店街づくり
- ◎一店逸品づくり
- など

■ 区内の取組み例 ■■■

- 助成** ◎イベント事業・活性化事業等への助成（区：新・元気を出せ！商店街事業）
 - ・宅配サービス（区内：石川台希望ヶ丘商店街）
 - ・合同ホームページ立ち上げ（区内：池上地区商店会）◎地域住民が楽しく参加でき、商店街の売り上げにつながるようなイベント事業への助成（区：商店街活性化推進事業）
 - ・商店街顧客アンケート調査（区内：糀谷地区商店会）
 - ・連携強化事業（区内：糀谷・羽田地区商店会）**連携** ◎中小企業診断士等の派遣（区：商店街再生支援事業）

⇒取組み方向は「第6章 優先的に取組むアクションプランの設定」を参照

■ アクションプラン ⑫-2 訪れやすい安全・快適な商店街の形成

自転車で気軽に買物に訪れることができるよう、商店街・事業者・区が自転車等駐車場を確保するとともに、通行しやすい安全な歩行者空間の創出・維持を行います。

また、高齢者などが気軽に外出し、買物が楽しめる環境をつくるため、ベンチや休憩スペースなどを設置し、歩行者にやさしい商店街を目指します。

■ 取組みアイデア ■■■

- ◎ベンチや休憩スペース等を確保した商店街環境づくり
- ◎商店街・事業者・区による自転車等駐車場の確保 など

【取組み事例】

歩行者にやさしい商店街

高松市丸亀商店街など

商店街のところどころにベンチが設置されており、気軽に休憩することができる。

